



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

上場会社名 チムニー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3178 URL <https://www.chimney.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 茨田 篤司
 問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員経財担当 (氏名) 阿部 真琴 (TEL) 03(5839)2600
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	6,068	35.1	191	—	231	—	146	—
2023年3月期第1四半期	4,491	186.5	△580	—	△561	—	△581	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 17百万円(—%) 2023年3月期第1四半期 △548百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	7.58	—
2023年3月期第1四半期	△30.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	18,356	4,246	23.1
2023年3月期	18,040	4,228	23.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 4,243百万円 2023年3月期 4,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期の配当につきましては、未定とさせていただきます。今後、予想が可能となった時点で速やかにお知らせさせていただきます。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,200	38.6	350	—	400	—	200	—	10.36
通期	25,000	24.0	700	—	800	—	400	—	20.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期1Q	19,340,800株	2023年3月期	19,340,800株
2024年3月期1Q	47,827株	2023年3月期	47,827株
2024年3月期1Q	19,292,973株	2023年3月期1Q	19,292,973株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8
3. その他	9
(継続企業の前提に関する重要事象等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2023年5月に新型コロナウイルスが季節性インフルエンザと同等の感染症法の分類に引き下げられ、経済活動の正常化の動きが進みましたが、円安の進行や原材料価格、エネルギー価格の高騰などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、ライフスタイルの変化、お客様の消費行動の変化、各種値上がりへの対応などの課題はあるものの、確実に需要回復の兆しが見えております。

このような状況のなか、当社グループは「お客様からありがとうと言われる企業になろう」という企業理念のもと、お客様に満足してお帰りいただき、また来たいと思っていただけるよう、QSCA(*)に一層の磨きをかけてまいりました。

創業39周年となる今年はお客様への感謝の気持ちを込め、39周年感謝祭として、「大ボリュームのやわらか牛ひれ一口ステーキ390g」、「ローストビーフマウンテン（トリュフソース&山わさびソース）」、「約39センチのロングソーセージ」など魅力ある商品のご提供や、対象フードメニュー、対象ドリンクを390円(税込429円)でご提供する企画などを開催いたしました。

また、大切な方との語らいの場としてご利用いただけるよう、歓送迎会コースや夏のプレミアムコースにて、寄せ書きボトル1本又は横断幕のプレゼント（4名様以上のご予約）の特典をご案内し、好評をいただいております。

居酒屋需要が回復基調に転じた昨年から取り組んでいるWEB販促、インバウンド団体や国内旅行団体の集客につきましても順調に推移しており、業績の回復に寄与しております。また、原材料価格の上昇に対しては、引き続きメニュー粗利ミックス、食材アイテム数の集約により、コストの上昇を最小限に抑制するよう努めました。

店舗開発としましては、コロナ禍において控えていた当社直営店の新規出店を再開し、当第1四半期連結累計期間において1店舗出店するとともに、お客様に居心地の良い空間を提供するため、店舗のブラッシュアップをすすめてまいりました。

コントラクト事業におきましては、引き続き、安全・安心な「また行きたくなる店舗づくり」を心掛け、各種フェアの実施や宴会の獲得に努めてまいりました。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は6,068百万円（前年同期比35.1%増）、営業利益は191百万円（前年同期は580百万円の営業損失）、経常利益は231百万円（前年同期は561百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は146百万円（前年同期は581百万円の純損失）となりました。

*Quality（品質）、Service（サービス）、Cleanliness（清潔さ）、Atmosphere（雰囲気）

当第1四半期連結累計期間の店舗数につきましては、以下のとおりであります。

	前期末	新規出店	閉店	FC 転換数	直営 転換数	第1 四半期末
直営店	219	1	△5	—	—	215
コントラクト店	94	—	—	—	—	94
全直営店計	313	1	△5	—	—	309
FC店	156	—	△5	—	—	151
当社合計	469	1	△10	—	—	460

(連結子会社)

(株)紅フーズ コーポレーション	18	—	—	—	—	18
めっちゃ魚が 好き(株)	9	—	—	—	—	9
(株)シーズライフ	11	—	△2	—	—	9
当社グループ合計	507	1	△12	—	—	496

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べて315百万円増加し、18,356百万円となりました。この主な要因は、のれんが123百万円、投資有価証券が103百万円、差入保証金が99百万円減少した一方で、現金及び預金が753百万円増加したこと等によります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて298百万円増加し、14,110百万円となりました。この主な要因は、買掛金が147百万円、未払消費税等が104百万円減少した一方で、前受収益が536百万円、未払金が101百万円増加したこと等によります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べて17百万円増加し、4,246百万円となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が129百万円減少した一方で、当第1四半期連結累計期間の業績により親会社株主に帰属する四半期純利益を146百万円計上したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月11日に公表いたしました2024年3月期の業績予想を修正しております。詳細は、本日公表の「2024年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,438,486	8,191,970
売掛金	514,741	464,013
F C債権	280,739	247,785
商品	261,895	257,494
貯蔵品	16,047	16,768
その他	580,915	577,172
貸倒引当金	△242,727	△221,038
流動資産合計	8,850,097	9,534,167
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,196,267	1,147,174
その他（純額）	206,386	210,088
有形固定資産合計	1,402,653	1,357,262
無形固定資産		
のれん	3,517,796	3,394,126
その他	43,005	42,728
無形固定資産合計	3,560,801	3,436,855
投資その他の資産		
差入保証金	3,456,155	3,356,374
その他	1,042,619	938,079
貸倒引当金	△271,506	△265,958
投資その他の資産合計	4,227,268	4,028,495
固定資産合計	9,190,723	8,822,614
資産合計	18,040,820	18,356,782

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	950,082	802,464
F C 債務	206,000	230,122
短期借入金	7,000,000	7,000,000
1年内返済予定の長期借入金	15,360	16,788
未払法人税等	49,010	12,993
賞与引当金	94,021	25,619
店舗閉鎖損失引当金	68,128	36,010
資産除去債務	105,293	77,864
その他	1,427,577	2,022,537
流動負債合計	9,915,473	10,224,401
固定負債		
長期借入金	2,111,360	2,106,092
退職給付に係る負債	225,492	227,681
資産除去債務	769,071	772,077
その他	790,577	779,891
固定負債合計	3,896,502	3,885,742
負債合計	13,811,976	14,110,143
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	7,647,739	7,647,739
利益剰余金	△3,451,907	△3,305,583
自己株式	△101,055	△101,055
株主資本合計	4,194,775	4,341,099
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,091	△95,091
退職給付に係る調整累計額	△3,130	△2,348
その他の包括利益累計額合計	30,960	△97,439
非支配株主持分	3,108	2,978
純資産合計	4,228,844	4,246,638
負債純資産合計	18,040,820	18,356,782

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	4,491,539	6,068,848
売上原価	1,483,055	1,856,317
売上総利益	3,008,483	4,212,531
販売費及び一般管理費	3,588,529	4,021,059
営業利益又は営業損失(△)	△580,046	191,471
営業外収益		
受取利息	420	265
受取配当金	1,910	2,000
持分法による投資利益	—	23,362
受取手数料	10,470	15,162
雇用調整助成金	20,565	—
新型感染症拡大防止協力金	11,401	—
その他	2,032	17,565
営業外収益合計	46,799	58,355
営業外費用		
支払利息	24,301	17,365
貸倒引当金繰入額	2,986	—
その他	587	1,056
営業外費用合計	27,874	18,421
経常利益又は経常損失(△)	△561,121	231,405
特別利益		
店舗閉鎖損失引当金戻入額	22,835	—
特別利益合計	22,835	—
特別損失		
固定資産除却損	1,611	495
減損損失	22,740	73,711
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	4,592
その他	1,741	600
特別損失合計	26,093	79,399
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△564,379	152,005
法人税、住民税及び事業税	18,804	12,067
法人税等調整額	△2,047	△6,256
法人税等合計	16,757	5,811
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△581,137	146,193
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	28	△130
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△581,166	146,324

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△581,137	146,193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,723	△129,182
退職給付に係る調整額	26	782
その他の包括利益合計	32,749	△128,399
四半期包括利益	△548,388	17,793
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△548,416	17,924
非支配株主に係る四半期包括利益	28	△130

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、居酒屋を中心とした飲食事業の他にセグメントとして、コントラクト事業がありますが、飲食事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について、重要な変更はありません。

3. その他

(継続企業の前提に関する重要事象等)

当社グループは、新型コロナウイルス感染症の影響により、前連結会計年度まで3期連続して営業損失を計上しておりましたが、当第1四半期連結累計期間において営業利益191,471千円を計上しております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症への対応、円安の進行や原材料価格、エネルギー価格の高騰など、今後の先行きにつきましては不透明な状況にあることから、引き続き、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。このような状況のなか、当社グループは、Q S C Aの向上や原価及び経費のコントロールなどに努めることで業績の更なる回復に努めており、継続企業の前提に重要な不確実性は認められないものと判断しております。